



# 学校規模の適正化と 適正配置にかかるアンケート結果



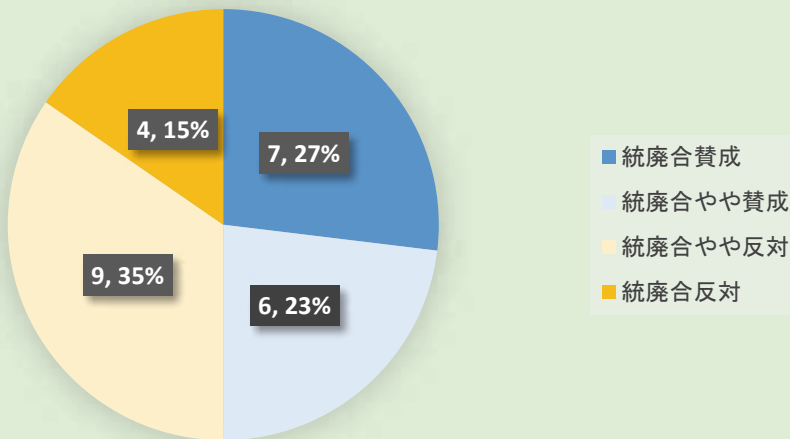
学校統廃合にかかるアンケートを育友会で実施し、現在手熊小学校に通学する全26世帯からご回答をいただきました。

各自意見に違いはありますが、これまで2年間をかけて掘り下げてきた学校統廃合のメリットやデメリットを把握し、子どもたちの将来のためしっかり家庭で考え、さまざまなご意見を記入いただいております。

また、このアンケート結果につきましては、保護者だけでなく、地域の皆さんにも回覧などでご覧いただくと思いますので、結果とその数値だけでなく、保護者の思いやこれからの課題、今後の進め方も記載させていただきます。

## アンケート結果

### 統廃合アンケート取りまとめ(人,%)



保護者の回答結果は、

- 賛成 7名 (27%)
- やや賛成 6名 (23%)
- やや反対 9名 (35%)
- 反対 4名 (15%)

賛成と反対が半々という結果になりました。

これは2年前に実施したアンケート結果と大きく変化したものではありませんが、6割を超える保護者の皆さんが、子ども

たちの安全・安心な登下校について相当な課題があり、この課題は賛成・反対の意見を問わず多くの保護者のみなさんが解決を望んでいました。

他にも統廃合になった場合の「地域の将来」や「放課後(学童)の問題」、「学校跡地の利活用について」など、まだ重要な課題があるとの意見もありました。

また、統廃合の意見の割合だけで学校統廃合の方針を保留するのではなく、時限を定め行政や地域と協議を行い、課題を解決していくことで安心して統廃合を進めることが大切であるとの意見もありました。

# 今後の進め方について

これまでの保護者会の中で、「アンケートの結果が統廃合のどちらかに偏った（8割以上）場合は、育友会総会で方針として決定する。そうならなかった場合は3年間方針を保留する。」としていましたが、今回のアンケートの中でいご意見をたくさんご記載いただきましたので、次のように修正したいと考えています。

今回のアンケート結果は賛成・反対が半々となったため、手熊小学校の統廃合については3年間保留しますが、この3年間を時限的な期間として、現在、解決していない登下校の課題や放課後（学童）の問題、学校跡地利用についてなど、各々の課題を協議すべき相手を明確にして、育友会執行部を中心に進める。

その間の進捗は年1～2回を目安に報告会を開き、全保護者へ行政や地域など必要に応じて説明や助言をしていただこうと思っています。（進捗報告会は保護者の負担を極力減らすため評議委員会や育友会総会などと併せて実施したいと考えています。）

また、これらの協議をきちんと進捗させていくために3年間という期間は設定しますが、3年後に統廃合するという方針決定ではなく、それらの課題の改善内容を受けて今回同様、保護者の意見を聞き、育友会の方針として決定する。

## 課題解決のための協議（イメージ）

